



>14<

前回で述べた銀行の二つの基準について説明します。

①債務超過の償還年数

ここでいう債務超過とは「実質の」債務超過という意味です。貸借対照表の資産項目を時価で換算し、負債はすべて洗い直します。洗い直した結果、負債が資産を上回れば、その差額が超過債務となります。建物や機械設備などを「今売ったらいくらか？」の基準で計算し直します。

受取手形の中には不渡りになる手形もあるかもしれません。いったん売掛金で計上しても後から値引きを要求され

経営者のための 企業再建実務講座②

たりするかもしれません。そういう懸念をすべて引いていくわけです。

私は今まで二千社以上の会社の決算書を見て来ましたが、こうして時価評価し直すと実に七割以上の決算書が債務超過となりました。

それではなぜわざわざこんな「自虐的な」作業をするのかと言いますと、銀行は皆さんから預かった決算書を、時価に再評価した上で査定をしているからなのです。

彼らがする作業と同じ作業をすることで、銀行が皆さんの会社をどう見ているかを知ることができます。彼らの本心を知ること、次の手形書換の時、仮に「切られる」、すなわち融資が受けられないことが分かれば、先に手を打つことができるのです。

(NPO西日本事業支援機構、小西吾郎)